

令和 2 年 10 月 26 日

学 位 論 文 の 審 査 要 旨

学位申請者氏名： 武井 宏行

論 文 題 目： 死後冠状動脈造影 C T 技術の開発
(英訳) Development of postmortem coronary angiography CT technology

論文の概要及び判定理由

本論文は、突然死の原因究明のために行われる死後 C T 撮影による画像診断に関する研究である。今まで行われてこなかったバリウムを造影剤とした撮影を試み、この手法が死因の特定に有効であることを示した。これらの成果により、博士（理工学）の学位に値するものと判定した。

審査年月日 令和 2 年 10 月 22 日

審 査 委 員

主査	群馬大学学術研究院	教授	花泉 修	印
副査	群馬大学学術研究院	教授	板橋 英之	印
副査	群馬大学学術研究院	教授	小湊 慶彦	印
副査	群馬大学	名誉教授	篠塚 和夫	印
副査	群馬大学学術研究院	教授	太田 直哉	印

関連論文

1 著者名 Takei H, Takahashi Y, Kominato Y, Sano R, Takahashi K, Kobayashi S, Shimada T, Tokue H, Awata S, Hirasawa S
論文題目 Usefulness of postmortem coronary computed tomography angiography to detect lesions in the coronary artery and myocardium in cases of sudden death.
(和訳) 突然死における冠状動脈および心筋の病変を検出するための死後冠状動脈造影 CT 撮影の有用性
雑誌名 Legal Medicine 第 30 号 46～51 頁 2018 年 1 月

- 2 著者名 Takahashi Y, Takei H, Kominato Y, Sano R, Takahashi K,
Kobayashi S, Shimada T, Tokue H, Awata S, Hirasawa S
- 論文題目 Use of postmortem coronary computed tomography angiography with
water-insoluble contrast medium to detect stenosis of the left anterior
descending artery in a case of sudden death.
(和訳) 突然死における左前下行動脈の狭窄を検出するための水不溶性造
影剤を用いた死後冠状動脈造影 CT 撮影法の使用
- 雑誌名 Legal Medicine 第 19 号 47～51 頁 2016 年 3 月
- 3 著者名 Takahashi Y, Takei H, Kominato Y, Sano R, Yasuda A, Kuboya E,
Kubo R, Takahashi A, Kobayashi S, Shimada T, Tokue H, Awata S,
Hirasawa S
- 論文題目 Postmortem computed tomography evaluation of fatal gas embolism
due to connection of an intravenous cannula to an oxygen supply.
(和訳) 静脈内カニューレへの誤った酸素供給接続による致命的なガス塞
栓症の 死後 CT 撮影の評価
- 雑誌名 Legal Medicine 第 27 号 1～4 頁 2017 年 2 月

※ 掲載決定のものも記載すること